

反射テスト 三角比 公式の証明 正弦定理・余弦定理 02

1. 鋭角三角形 ABC を用いて, 正弦定理を証明せよ.

(S 級 4 分 20 秒, A 級 6 分, B 級 8 分, C 級 10 分)

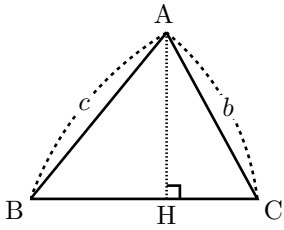
2. 鋭角三角形 ABC を用いて, 余弦定理を証明せよ.

(S 級 3 分 40 秒, A 級 5 分, B 級 7 分, C 級 9 分)

反射テスト 三角比 公式の証明 正弦定理・余弦定理 02 解答解説

1. 鋭角三角形 ABC を用いて、正弦定理を証明せよ。

(S 級 4 分 20 秒, A 級 6 分, B 級 8 分, C 級 10 分)



点 A から辺 BC へ下ろした垂線の足を H とする。

$\triangle ABH$ に注目して、

$$AH = c \sin B$$

$\triangle ACH$ に注目して、

$$AH = b \sin C$$

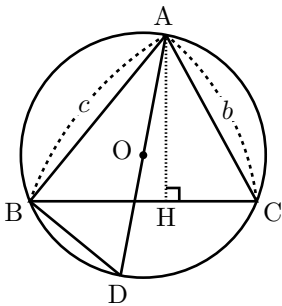
三角形の内角は 0° より大きく、 180° より小さいから、正弦は 0 をとらない。

以上から、

$$c \sin B = b \sin C \Leftrightarrow \frac{b}{\sin B} = \frac{c}{\sin C}$$

点 B から辺 CA に垂線を下ろして同様にすれば、 $\frac{a}{\sin A} = \frac{c}{\sin C}$

$$\therefore \frac{a}{\sin A} = \frac{b}{\sin B} = \frac{c}{\sin C} \quad \dots \textcircled{1}$$



外接円の半径 R について考える。外接円の中心を O として、

直線 AO と外接円の交点のうち A ではないものを D とする。

AD は直径だから、 $AD = 2R$ 。

円周角の定理より、 \widehat{AB} の円周角は等しいから、

$$\angle ADB = \angle ACB$$

$\triangle ADB$ に注目して、

$$AB = AD \sin \angle ADB$$

$$\Rightarrow c = 2R \sin C$$

$$\Leftrightarrow \frac{c}{\sin C} = 2R \quad \dots \textcircled{2}$$

① と ② から 正弦定理 $\frac{a}{\sin A} = \frac{b}{\sin B} = \frac{c}{\sin C} = 2R$ が成り立つ。

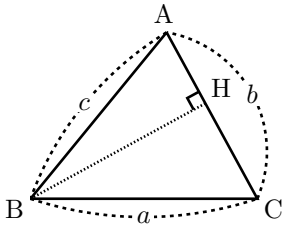
★正弦定理の証明

垂線の長さ を 2 通り表せるので、それらで等式を作ることができる。

外接円の半径については三角形の外接円を描けばよい。

2. 鋭角三角形 ABC を用いて、余弦定理を証明せよ.

(S 級 3 分 40 秒, A 級 5 分, B 級 7 分, C 級 9 分)



点 B から辺 CA へ下ろした垂線の足を H とする.

$\triangle ABH$ に注目して,

$$BH = c \sin A$$

$$AH = c \cos A$$

$$\Rightarrow CH = b - c \cos A$$

$\triangle BCH$ に三平方の定理を適用して,

$$\begin{aligned} BC^2 &= BH^2 + CH^2 \\ \Rightarrow a^2 &= (c \sin A)^2 + (b - c \cos A)^2 \\ \Leftrightarrow a^2 &= c^2 \sin^2 A + b^2 - 2bc \cos A + c^2 \cos^2 A \end{aligned}$$

$$c^2 \sin^2 A + c^2 \cos^2 A = c^2(\sin^2 A + \cos^2 A) = c^2 \quad \text{より,}$$

$$a^2 = b^2 + c^2 - 2bc \cos A$$

対称性から,

$$b^2 = c^2 + a^2 - 2ca \cos B$$

$$c^2 = a^2 + b^2 - 2ab \cos C$$

★余弦定理の証明

最後は **三平方の定理** を用いる.